

虹の会 だより



新年を迎え、新しい一年がスタートしました。

虹の会は「若年認知症のご本人・ご家族の集い」として、第1回が平成18年9月3日に開催されました。

そして、今回の集いで記念すべき50回目！！

50回を迎えられたのも、いつも笑顔で集まって下さる皆様・支えて下さるサポーターの方達のご協力があったからこそだと思います。

これからも、若年認知症への理解を求めていくと共に

皆様の心のよりどころとして「虹の会」が続いて行く事を願っています。

今年も虹の会をよろしくお願い致します。



虹の会の歩み

平成18年9月3日	第1回開催
平成19年	第1回講演会（筑紫会館にて）
平成21年	第2回講演会（筑紫会館にて）
平成22年	福岡市議への口頭陳述
平成27年1月11日	第50回目開催



この他にも、虹の会テーマソング「あなたを忘れない」、絵本「そして、今を生きる」ピンバッジの作成など、沢山の出来事がありました。



【 第50回 虹の会のつどいから 】

平成27年度最初のつどいという事で、午前中は収支報告・今年度の予定連絡・近況報告などを行いました。そして、午後からは新年会！！

お寿司やピザやオードブルをつまみながら、皆さん楽しそうにお話しされていました。

☆食 事 風 景☆

今年一年の皆様の健康を願って！

皆さん晴れ晴れとした笑顔で乾杯です！！





～虹の会に出会って～

- 虹の会に出会っていなかったら、今私はどのように生活していたでしょう。きっと、主人を嫌いになって、自分も生活が乱れていたかもしれません。最初に来た頃は涙ばかり出てました。しかし、ここにくれば自分ばかりではない。他の人も同じ思いの方が居られる事と知り、人の話を聞き、私の悩みを聞いてもらう事により、自分の気持ちもリフレッシュして主人の介護をしてきました。この家族会に出会って、心のケアも周りの方々にして頂き色々な介護についての勉強も出来て、今の私がいます。



- 夫は 51 歳で発症しました。若年性アルツハイマーの事は何も知らずただ知っているのは、映画の「明日の記憶」でしかありません。これから自分の人生がどう変わって行くのか心配でしかありませんでした。福岡大学でオアシス虹の会を紹介して頂いて、家族の会の方の話を聞いてとんでもない病気になったと確信したのを覚えています。でも、皆さんの経験や知識は私の力になっていると思います。また、くじけそうなときは元気をもらえる所です。



- 認知症という病気を良く知らなかったので虹の会に来て、皆さんの話を聞いてだんだんと理解が出来るようになりました。介護の方法なども教えてもらいました。光が見えない病気なので辛かった。皆さんが明るかったので病気と正面から向き合う事が出来たのが良かったと思います。介護は終わったけど、皆さんに合うとホッとします。もう少し、出掛けてこようと思います。



- 初めて虹の会に来てから、7 年目になろうとしています。妻と 2 人で出席していた頃が懐かしく思います。2 人で天神まで地下鉄に乗り、途中喫茶店でコーヒーを飲んだこと懐かしく思い出します。虹の会に出席して、色々と皆さんの話を聞き、勇気づけられる事も多かったです。今は私一人きりの出席となりましたが、会の皆と会って話を聞くと安心します。

- 自分と同じ苦しみを持った人たちと、仲間意識を持ちながら語り合える場が出来たことは大変良かったと思っています。介護を今後も続けていくために、なくてはならないのが虹の会です。



次回の虹の会は 2015 年 3 月 8 日（日）です。
今年度の開催日は 5 月 24 日 7 月 12 日 9 月 13 日
 11 月 8 日 1 月 10 日

※5 月は第 3 週 17 日とお伝えしていましたが、第 4 週 24 日に変更させていただきます。